

失敗からもう一度まちをつくり直す 「お互いさま復興」

お互いさまセンターまび（般社団法人お互いさま・まびラボ）

平成30年7月豪雨から1年が経ちました。「被災地からの発信」では、被災地を中心に活動している団体を取り材し、被災地の当時の状況や現状、今後について、情報発信しています。

今号では、倉敷市真備町で被災された障がいのある人、高齢者、子育てで支援が必要な方々への支援活動を行っている「お互いさまセンターまび」を取り材しました。

「（）の一年の間で「出来たこと」を伝えていくのではなく、自分たちが失敗したこと、上手くいっていない現状を知つてほしい。」と話をされるのは、「お互いさまセンター」の立ち上げから運営までずっと関わっておられる多田伸志さんです。

旬のことです。メンバーの事業所もほとんどが被災していました。今は様々な支援団体が活動してくれているが、いずれは帰つていいく、その後、壊れたコミュニティの復興は自分たちがやつていかなくてはいけないという思いから「お互いさまセンターまび」を立ち上げたのです。

被災された特に障がい（知的・精神・身体等）のある人、高齢者、子育てで支援が必要な人を対象に、車での送迎や日常生活のお手伝いなどの活動を行ってきていました。車とスタッフを少しずつ増やし、現在、車3台、スタッフ5名となりました。

「お互いさまセンターまび」の立ち上げ

現在見えてきた 「心」のしんどさ

本当に困っている方へ 届かない支援の手

発災後、倉敷市真備町内の障がい・高齢・児童関係事業所等の有志で活動していた「真備連絡会（通称）」が、自分たちで支援団体を立ち上げようと話をしたのは9月上

●被災していない人の心のつらさ

一方で、支援のすべてを見いだせない住民の「心」の問題にも直面しています。

私たち、「困っていることがあればSOSを出してくれ」と言いますが、実は本当にしんどい人のところへはつながっていないということがこの一年で明らかになりました。

被災した直後にいろいろな支援団体が来てくださり、「困っていることはないですか」と聞かれ



活動の一コマ。これから送迎へ行きます。

●被災者同士の格差

同じように家が水に浸かった人たちの中でも、保険の加入の有無で家の重建が出来ている人とそうでない人がいます。

自宅の重建の目途の立たないママ友が、子どもの通学のバスを待つ時に、「あなたのところはいいわねえ」と吐き捨てて帰っていくのです。この一言に悶え苦しむというようなことが日常茶飯事で生じています。

斯うな方が、近隣の被災された方と一緒に歩くと、近隣の被災された方とも心の問題が起きていることがあります。これは体験して初めてわかつたことです。

るのですが、そのこと自体にうんざりしたり、その後の手当てに困ったことがあります。そこで、支援に期待していなかったこともあります。そこで、一年間手つかずのままになつていて、もう一度声をあげてくれと言つても信じてもらえない。「助けて」と言えない人たちが孤立してまっています。これが現在からの課題だと思います。

失敗から学び、誰も置いてきぼりにしないまちづくりへ

声をあげてくれと言つても信じてもらえない。「助けて」と言えない人たちが孤立してまっています。これが現在からの課題だと思います。



多田 伸志 氏

NPO法人岡山マインド「こころ」代表理事
心の「病」を抱えた当事者・家族の方々が安心して生活できる支援体制とやさしい地域づくりを目的にグループホーム、地ビール醸造所・ビアホールを立上げ、運営している。



「お互いさまセンターまび」

- 平成30（2018）年11月1日開所。発災前から地域包括ケアを見据えて倉敷市真備町内の障がい・高齢・児童関係事業所等の有志で活動していた小地域自立支援協議会「真備地区関係機関・事業所等連絡会（通称：真備連絡会）」で立上げ、運営。
- 真備連絡会は任意団体であるため、運営費の助成がしやすいよう、当面事務局を「NPO法人岡山マインド「こころ」（多田さんが代表理事）」内に置き、活動。
- 令和元（2019）年5月、「一般社団法人お互いさま・まびラボ（真備町のまちづくり会社）」設立。事業の一つとして「お互いさまセンターまび」の事業を中・長期的に継続実施できる体制を整える。
- これからのまちづくりのため、2年後に、基金等を受けられる公益法人化を目指す。

の水害で直接亡くなつた方のほとんどは要援護者で、避難所に残つた高齢者でした。今度、水害がある時は誰も置いてきぼりにしない、逃げることのできる体制をつくっていかないといけない。若い世代の人たちが真備に帰つて安心して子育てをしようと思えるまちが必要なのです。まちの青写真のようなものをつくつて早くメッセージを伝えたいと思います。

2020年4月入学生願書受付中！（最終締切 2020年3月19日㈬）

社会福祉学科

通信課程

一般養成課程（1年6ヶ月コース）・短期養成課程（9ヶ月コース）

中国、四国地方で唯一の
短期養成課程!!

※公益財團法人社会福祉振興・
試験センター調べ

精神保健福祉学科

通信課程

一般養成課程（1年7ヶ月コース）・短期養成課程（9ヶ月コース）

学校法人 次吹学園

学部 学科 穴吹バティシ工福祉カレッジ

〒760-0021 香川県高松市西の丸町14-10

TEL.087-823-5566

※スクーリングはJR高松駅すぐ近くの当校校舎で行います。

**教育訓練給付制度
対象講座**

詳しくは
QRコードから
HPをごらん
ください。

11 岡山県社会福祉 2019 December